

結婚式を挙げずに過ごしてきた夫婦の記念に 愛妻記念日プラン 2013

愛妻の日 1月31日から受付開始

記念写真撮影後、レストランでのフルコースディナーで2人の記念のひとときを提供。

株式会社日比谷花壇(本社:東京都港区、代表取締役社長:宮島浩彰)は、結婚式を挙げずに過ごしてきた夫婦のために、「愛妻記念日プラン 2013」(¥131,000〔税・サービス料込〕)を企画し、2013年1月31日(木)の愛妻の日から2013年4月22日(月)の期間限定で、同プランの受付を行います。(プラン概要は別紙参照)

これは、ウエディングドレス・タキシード等の礼服を着て、フォトスタジオで記念撮影を行い、フレンチ・イタリアン・チャイニーズの各レストランから好きなレストランを選んでフルコースディナーを楽しんでいただく、夫婦のための記念日プランです。

近年、結婚式を挙げずに、入籍後結婚生活をスタートする夫婦も多く、式を行わなかった夫婦の記念にいただけるプランとして用意しました。結婚式を行っていない息子夫婦や娘夫婦への両親からの結婚祝いとして、また夫から妻に周年記念などをきっかけに感謝の気持ちとしてプレゼントする記念日プランとしても、利用することができます。

当社は、これまで長くホテルやゲストハウスでウエディング装花に携わっていますが、2010年からは、ウエディング会場探しから挙式当日までをプロデュースするウエディングプロデュースサービス「花婚」(<http://www.hanakon.jp/>)を開始し、花嫁の希望をできる限り叶えることをポリシーにし、当社のフラワーデザイン・フラワーコーディネート力を存分に活かしたプロデュースサービスを提供しています。

提携施設の拡大を図るとともに、今後も、お客様のニーズに合わせたプラン開発、サービス開発を行っていきます。



* 愛妻の日とは

“妻というもつとも身近な存在を大切にすると世界はもう少し豊かで平和になるかもしれない”として、日本独自の文化かもしれない愛妻家というライフスタイルを世界に広めていこうと、日本愛妻家協会(<http://www.aisaika.org/>)が提唱している文化活動です。この象徴の日は、1月31日の1をアルファベットの「アイ」、31を「サイ」とかけた「愛妻の日」です。当社は、「愛妻の日(1月31日)をきっかけに、言葉に出して言えない愛と感謝の気持ちを花とともに伝えよう」と呼びかける「愛妻の日 男の帰宅花作戦」を2008年から毎年行い、全国の夫婦を応援しています。愛妻の日を前に2013年1月29日(火)17時から、当社と日本愛妻家協会の共催で、東京・日比谷公園の大噴水前で、イベント「日比谷公園の中心で妻に愛を叫ぶ、男の帰宅花作戦 2013～男は花を持って家に帰ろう～」(略称:ヒビチュー)を開催します。

愛妻記念日プラン 2013 概要

受付期間: 2013年1月31日(木)～2013年4月22日(月)の申込み

価格: ￥131,000(税・サービス料込)

特徴: ウェディングドレスとタキシード等の礼服を着用し、奥様はブーケを持ち、旦那様はブーツニアをつけて行う記念撮影と、レストランでのフルコースディナーをセットにした記念日プラン。

レストランは、以下から選ぶことができます。

- ◆イタリアン: 「HATAKE AOYAMA」(東京・青山)
素材の持ち味を最大限に引き出した心と体に優しいイタリアン
- ◆フレンチ: 「レストラン タテル ヨシノ 銀座」(東京・銀座)
美食通も通うミシュランの星に輝く巨匠による創作フレンチ
- ◆チャイニーズ: 「倶楽湾」(東京・芝浦)
モダンで開放感のある空間で楽しむ本格的な中華料理

基本プラン内容: フルコースディナー 2名分 * ウェルカムドリンク付
ウェディングドレス、メンズコスチュームレンタル(ホワイト ドア)
ヘアメイク、スタジオ記念写真 [台紙付き六つ切写真 1枚]
ウェディングブーケ、ブーツニア(日比谷花壇)
* 土日祝日ご利用の場合、別途¥10,500(税込)追加となります。

詳細: <http://www.hanakon.jp/aisai2013/>

申込み・問い合わせ先:

日比谷花壇 花婚ウェディングデスク <http://www.hanakon.jp/>

フリーダイヤル 0120-398706

営業時間: 11:00～20:00 (2月1日以降: 10:00～19:00) [定休日: 火曜日]

◆日比谷花壇「愛妻の日 男の帰宅花作戦」<http://aisai.hibiyakadan.com/>

日本愛妻家協会が提案する愛妻の日 1月31日を記念し、当社は、「愛妻の日をきっかけに、言葉に出して言えない愛と感謝の気持ちを花とともに伝えよう」と呼びかける「愛妻の日 男の帰宅花作戦」を2008年から展開し、今年度で6年目となります。



「愛妻の日 男の帰宅花作戦」では、“永遠の愛”を花言葉にもつチューリップをテーマフラワーとして、“愛妻の日をきっかけに、言葉に出して言えない愛と感謝の気持ちを花とともに伝え、夫婦の絆を深めよう”とより多くの人々に呼びかける各種活動を行っています。

今年度は、2012年12月14日(金)から2013年1月31日(木)の間、この取り組みを展開しています。

当社は、花が、夫婦の絆を深める役割を果たすことができると考え、日本愛妻家協会が行う愛妻の日の活動に賛同し、喜びや感動をもたらすことができる“花”が夫婦のコミュニケーションのきっかけとなり、日本の、そして世界の夫婦の絆が深まるよう、この取り組みを通じてサポートしています。

◆株式会社日比谷花壇について <http://www.hibiya.co.jp>

1872年創業、1950年に東京・日比谷公園店の出店後、株式会社日比谷花壇を設立。現在、全国に約180店舗を展開。フラワーディスプレイ、フラワーギフトの企画・制作・販売、装花を伴うイベントのプロデュース等を行い、花と緑溢れるライフスタイルを提案しています。